

地質ニュース

昭和 55 年 5 月

第 309 号

1980

国際会議	アジア地域金属鉱床生成シンポジウムについて……………	鉱床部 海外地質調査 協力室	6
	昭和 54 年度の海外関係業務をふりかえって……………	海外地質調査協力室	14
	高知県須崎付近の生層位学的研究と四万十帯北帯 (白亜系)の展望……………	甲藤次郎 田代正朝 平岡朝彦 村朝真	23
トピックス	水を探る占いの杖……………	村下敏夫	32
海外事情	世界の黒鉛資源とその利用および最近の問題点……………	山田正春	34
	中国 古代人の地震との戦い……………	岸本文男	46
ソククラ王子大学便り②	タイ王国 国立ソククラ王子大学 地質研究所設立事業の概要……………	沢田秀穂	52
	ソ連のモリブデン鉱床 ①……………	岸本文男	56
	藤 沢 Fujisawa……………	岡野重文 桂島昭茂 垣見俊弘 島津光夫	64
口 絵	最近の火山噴火—阿蘇山・有珠山・御岳山の噴火—	曾屋龍典 小野晃司	

編集 地質調査所

表紙の写真

発行 株式会社 実業公報社

アンダマン海にそそり立つ塔状カルスト

バンコックから南に下ること 900km タイの半島部がのびてマレーシアに近く 西側のアンダマン海に面して観光地として著名なプケット島(Phuket)がある この島は真珠の島ともよばれ 美しい海岸線とともに錫やゴムの産地としても知られている プケット島への周遊コースに必ず組み入れられるのが ここから10数km北東のパンガア(Phangnga)の湾内に浮ぶ大小無数の石灰岩の島めぐりである ボートでマングローブの生い茂る狭い水路を出ると海面が開けて 絶壁のそそり立つ群峰があちこちにみいだされる これらは全て石炭紀〜デボン紀の石灰岩で 塔状カルスト(Tower karst)をつくっている 垂直の絶壁には海燕が巣をつくり 巨大な鐘乳洞をもつものもある スコールの多い熱帯地方には 浸蝕によるカルスト地形の発達が著しいが この海面にそそり立つ塔状カルストは 海水面の上昇や地盤の沈降を伴って奇岩 奇勝を生み出した沈水カルストの一種である

(文・写真 地質部 河田 清雄)